

2024年度第1回理事会議事録

一般社団法人栃木県バスケットボール協会

1. 招集年月日 令和6年6月13日
2. 開催日時及び場所
 - (1) 開催日時 令和6年6月25日火曜日午後6時半
 - (2) 開催場所 文星芸大附属高校総合研修センター
3. 理事・監事数及び出席理事・監事数
 - (1) 理事数 28人、特任理事数 2人
 - (2) 出席理事数 17人
出席特任理事数 1人
4. 出席理事の氏名
小曾戸和彦、片桐晃、鎌田眞吾、鈴木克美、直井秀幸、渡邊諭、藤本光正、下島健一、阿久津宏一、増淵倫巳、大平幸造、小林幹央、益子基久、渡邊明美、濱口泰志、菊地宜秀、齋藤宣子
5. 出席特任理事の氏名 高橋哲夫
6. 審議事項
 - 第一号議案 R6年度総会資料について
 - 第二号議案 佐賀国民スポーツ大会選手選考について
7. 議長の氏名
小曾戸和彦（会長）
8. 議事経過の要領及びその結果
会長小曾戸和彦から、本日の理事会は定足数を満たしているため適法に成立する旨告げたのち、会長小曾戸和彦が議長となり審議に入った。
議長により、定款第30条第2項の規定により次の者を議事録署名人に選任したい旨を述べ、議場に諮ったところ全ての理事の一致をもって次の者が議事録署名人に選出された。
議事録署名人 益子 基久
同 小林 幹央

第一号議案

専務理事より説明

(内容) 総会資料に沿って説明する。

<総会式次第について>

前年度までは、「事業計画」および「当初予算案」のみを議題としていたが、今年度より、合わせて「事業報告」ならびに「決算報告」も議題とする。

したがって、今年度の議題は(1)令和5年度事業報告(2)令和5年度収支決算および監査報告(3)令和6年度事業計画(4)令和6年度当初予算案(5)2024-25役員改選の5つとなる。

<次第(1)と(2)について>

別添の2023事業報告(案)を見ながら説明する。また、(1)と(2)は関連性が高いため一括審議とする。大会結果や各委員会の実施報告については各自目を通していただくこととし、私(専務理事)から全体の事業報告をさせていただきこととする。また、決算書については過日開催された臨時理事会において承認いただいたものを提出する。なお監査報告書については総会資料をご覧いただきたい。

総会当日は監事のお二方(荻監事・別井監事)および、顧問税理士の飯野先生もご出席いただく予定である。

<次第(3)と(4)について>

別添の2024事業計画(案)を見ながら説明する。また、(3)と(4)は関連性が高いため一括審議とする。こちらも、事業報告と同じように専務理事より全体の計画を発表し、行事計画ならびに各委員会等の計画については各自目を通していただくこととする。

また、予算案については2月の理事会ですでに承認をいただいているものを提出する。

<次第(5)について>

総会資料の最後のページにある令和6・7年度理事候補者名簿（案）について代議員総会にて諮りたい。

これについては、代議員総会にて承認が得られてのち、別室で臨時の新役員会を開催し、新たな役員（会長・副会長・専務理事・常務理事）を決定後、総会にてお披露目をする。以上、ご審議願いたいとの説明がある。

これを議場に諮ったところ、満場異議なく原案通り可決決定した。

第二号議案

専務理事より説明

(内容)

別資料にある通り、今年度開催の「佐賀国民スポーツ大会」への各種別選手選考結果が出た。なお、少年種別であるが、最終選考が6月29日（土）になるため今回提出されたものは第一次選考で選ばれたものである。したがって、最終選考結果が出たのち、少年種別については改めてお知らせし、ご承認をいただきたい。

以上、ご審議願いたいとの説明がある。

これを議場に諮ったところ、満場意義なく原案通り可決決定した。

その他

会長より説明

(内容)

かねてから課題であった事務局員の増員について探していたところ、素晴らしい人材が見つかったのでお知らせしたい。それは、現在「社会人連盟副理事長・3x3委員会委員長」をしてくださっている菊地宜秀さんです。菊地さんのほうと「現在の職場をお辞めになり、事務局員としてご尽力いただくこと」の合意が得られました。当協会としてもありがたいお話で菊地さんには感謝しております。そこで、菊地さんには今後（7月1日より）事務局長としてお勤めいただこうと考えている。なお、給与であるが、基本給を月額25万円とさせていただき、その後については、協会の財政等も鑑みて検討させていただきたい。

以上、ご審議願いたいとの説明がある。

これを議場に諮ったところ、満場意義なく原案通り可決決定した。

9. 報告事項

(1)各カテゴリーより

U12・・・第44回栃木県スポ少ミニバス交流大会の結果について

男女代表2チームが7月27・28日 日環アリーナ栃木で開催される関東ミニバス交流大会に出場する。(U12 阿久津部会長)

U18・・・6月2・3日、8・9日に開催された「関東高校バスケットボール大会」の結果報告がある。特出すべきは女子の白鷗足利がBブロックではあるものの準優勝したことである。(U18 下島部会長)

6月23日まで行われた令和6年度全国高等学校体育大会バスケットボール競技栃木県予選会（インターハイ予選）において、男子は「文星芸大附属高校」女子は「矢板中央高校」が優勝し、8月3日から開催されるインターハイに出場することとなった。

一般・3x3・・・栃木県社会人オープントーナメント大会結果、0-40・50栃木県予選大会要項、フレンドリー大会結果、4/28開催の3x3 Jr.カップ結果について説明がある。(菊地理事)

大学・・・関東大学選手権大会において、白鷗大学女子が2年連続3回目の優勝となる。

また、関東大学新人戦において、男子が6位、女子が4位となり、ともに7月8日から開催されるインカレ新人大会（北海道、北ガスアリーナ）に出場が決まった。

車いす・・・「全国障がい者スポーツ大会関東ブロック予選会」に出場した。

次は7月の「天皇杯 関東ブロック予選会」に出場する。(増淵理事)

TO委員会・・・2024TOライセンス資格更新について「F I B A TOライセンス」

「B級TOライセンス」「TOインストラクター」について説明がある。

(2)その他

専務理事より・・・この度（6/22の社員総会にて）私が「J S B：日本社会人バスケットボール連盟」の役員（理事）に任命されましたのでご報告します。

以上ですべての議案の審議を終了したので、午後7時03分に閉会した。

以上の議事の内容を記録し、これを証するため署名する。

2024年6月25日(火)

議 長

氏 名 小曾 和彦

議事録署名人

氏 名 益子 基久

議事録署名人

氏 名 小林 幹央